

## がん検診を受けましょう

40 歳になったら毎年がん検診を受けましょう！（子宮がん検診は 20 歳から）

がん検診は、症状のない早期のがんを発見することができ、早期の治療を可能にします。

がん検診を受診することによって、死亡率の低下が期待できます。過去 1 年間に検診を受けた人を受けなかった人と比べると、その後約 20 年間にがんで死亡する割合が胃がんで 50%、大腸がんで 70%低くなっていました。（2008.1：厚生労働省研究班による多目的コホート研究成果報告より）

検診を受けたことがない人はぜひ今年から、いつも受けている人はこれからも、定期的にごがん検診を受けましょう！

がん検診は、身近な市町村や医療機関、検診機関でも受けることができます。